

2025年12月1日から

リチウムイオン電池等の 収集を開始します!

週2回の燃やすごみの収集日に「電池類」として
一つの袋 に出してください

家庭から出るすべての電池類が対象です

リチウムイオン電池等

充電して繰り返し使用できるもの
〈例〉モバイルバッテリー、電動自転車のバッテリー



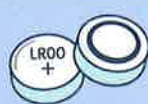
乾電池



コイン電池



ボタン電池



他のごみとは
混ぜないで



横浜市資源循環局
マスコット「イーオ」



燃やすごみ



バッテリーの
取り外せない小型家電

※可能な限り電池を使い切って、テープ等で絶縁をしてください。

※バッテリーの取り外せない小型家電(手持ち扇風機、携帯ゲーム機など)は、同じ日に **別の袋** でお出しください。

⚠ 集積場所に出してはいけないもの

■ 膨張・破損したリチウムイオン電池等



■ ポータブル電源

資源循環局収集事務所に
お持ち込みください。

回収時間 9:00～16:00(月曜日～土曜日)
(11:30～13:30は避けてください。)

※自動車・二輪車用のバッテリーは電池類の対象外です。

※一番長い辺が、金属製品で30cm以上のもの、それ以外で50cm以上のものは粗大ごみです。

燃やすごみなどに混入するリチウムイオン電池等が原因による
火災が増えています。事故を防ぐためにご協力をお願いします。



お問合せ先 資源循環局 各区収集事務所

詳細はこちら ▶



GREEN×EXPO 2027

開催500日前シンポジウム



GREEN
×
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

GREEN×EXPO 2027
公式マスコットキャラクター
トウクントウク

©Expo 2027

ユース世代と考える 地球と共に生きる 身近なアクション



基調講演・パネリスト

佐座 槇苗

一般社団法人SWITCH 代表理事
サステナビリティ・アドバイザー



特別コンテンツ

ジョイマン

吉本興業所属のお笑いコンビ。
高木 晋哉(左)、池谷 和志(右)

先着**500名**
参加費無料
事前申込

日時 2025年(令和7年)11月19日(水) 18:00-19:45(17:30開場)

会場 関東学院大学 テンネー記念ホール

横浜市中区万代町1-1-1(JR京浜東北/根岸線/横浜市営地下鉄ブルーライン「関内」駅から徒歩2分)

プログラム 司会:篠原 光 氏(元日テレアナウンサー)

パネリストとして市内大学生も参加!

開会挨拶、GREEN×EXPO 2027の紹介、基調講演、特別コンテンツ、パネルディスカッション

応募方法

① WEBで申し込み



二次元コードを読み取り、
専用サイトから
お申し込みください。

主催:横浜市

共催:GREEN×EXPO協会(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

お問い合わせ:GREEN×EXPO 2027シンポジウム事務局

☎ 045-565-5079 10:00-17:00(土日祝を除く)

② メールで申し込み

ge500-sympo-entry@ge500symposium.city.yokohama.lg.jp

件名に「11月19日シンポジウム申込」とご記入のうえ、
氏名、フリガナ、電話番号、メールアドレス、年齢、居住地、
手話通訳の有無を明記してご送信ください。

③ FAXで申し込み

045-565-5075

任意の用紙に、氏名、フリガナ、電話番号、年齢、
居住地、手話通訳の有無、
「11月19日シンポジウム申込」とご記入のうえ、送信ください。

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名称:2027年国際園芸博覧会
テーマ:幸せを創る明日の風景
開催場所:旧土浦谷遺構施設(横浜市瀬谷区・旭区)
開催期間:2027年3月19日(金)~2027年9月26日(日)
観覧券種別:A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)

2025
(令和7年)

12/14日「特別市」

13:30~15:30 (開場 13:00)

会場 鶴見公会堂 (鶴見区豊岡町2-1 フーガ1 6階)
JR京浜東北線「鶴見駅」西口下車 徒歩1分
京急線「京急鶴見駅」下車 徒歩5分 (改札出て西口へ)

定員 300名 参加費無料 (事前申込制)

第1部 基調講演

辻 琢也さん
一橋大学教授



山中 竹春
横浜市長



辻 琢也さん
一橋大学教授

第2部 パネルディスカッション

登壇者 山中 竹春 横浜市長
紺野 美沙子さん 俳優・朗読座主宰
辻 琢也さん 一橋大学教授
司 会 佐藤 美樹さん フリーアナウンサー



紺野 美沙子さん
俳優・朗読座主宰

横浜の未来を用意する

「特別市」の早期法制化へ

シンポジウム

参加申込みは
こちら



— 主催 —



横浜市



お問合せ：横浜市政政策経営局制度企画課 TEL 045-671-2952

「特別市」シンポジウム 横浜の未来を用意するー「特別市」の早期法制化へ

「特別市」 とは

「特別市」は、横浜市が市内の仕事のすべてを担うことで、神奈川県との間で生じている仕事の重複や非効率な分担をなくす仕組みです。特別市の実現には、まずは法律で制度をつくる必要があります。特別市の法制化は「ミライへの選択肢」をつくることです。

登壇者プロフィール



山中 竹春

横浜市長

1972年生。早稲田大学政治経済学部経済学科卒、同大学理工学部数学科卒。博士(理学)。アメリカ国立衛生研究所(NIH/NIEHS)研究員、国立がん研究センター部長、横浜市立大学特命副学長、同大学医学部教授などを歴任。世界気候エネルギー首長誓約(GCoM)理事(東アジア地域代表)、経済協力開発機構(OECD)チャンピオン・メイヤー。



紺野 美沙子さん

俳優・朗読座主宰

1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。俳優として活躍する傍ら、国連開発計画(UNDP)親善大使としても27年に渡り活動した。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。元祖スー女としても知られ横綱審議委員である。



辻 琢也さん

一橋大学教授

東京大学大学院博士(学術)
専門分野: 行政学・地方自治論
主な役職: 内閣府「税制調査会」委員、
総務省「国地方係争処理委員会」委員長代理、
横浜市大都市自治研究会座長、
第30次・第31次地方制度調査会委員、
指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」アドバイザー。

お申込み方法

申込締切: 12月10日(水)

※手話・筆記通訳をご希望の方は**12月3日(水)**までにお申込みください。
※申込者多数により参加不可の場合は**12月11日(木)**までに連絡します。

WEB
から

申込みフォーム →

FAX
から

045-663-6561

●下の「FAX申込用記入欄」にご記入の上
ご送信ください。



アクセス

鶴見公会堂

(鶴見区豊岡町2-1
フーガ1 6階)

※シンポジウムに関しまして、
会場へのお問い合わせは
ご連絡ください。
※ご来館の際には、できる
だけ電車・バスなど公共交通
機関をご利用ください。

JR京浜東北線「鶴見駅」西口下車 徒歩1分
京急線「京急鶴見駅」下車 徒歩5分
(改札出て西口へ)



FAX 申込用記入欄

フリガナ

氏 名

年 代

居住地

アンケート

ご希望の方のみ

電 話 番 号

メールアドレス

☐ 19歳以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80代以上

☐ 横浜市内()区 ☐ 神奈川県内 ☐ 神奈川県外

①「特別市」について、知っていますか?

☐ 名称も内容もよく知っている ☐ 名称は知っているが、内容は知らない ☐ 名称も内容も知らない

②「特別市」について、質問があれば自由にご記載ください。

☐ 車いす席 ☐ 手話通訳 ☐ 筆記通訳 ※手話・筆記通訳をご希望の方は**12月3日(水)**まで

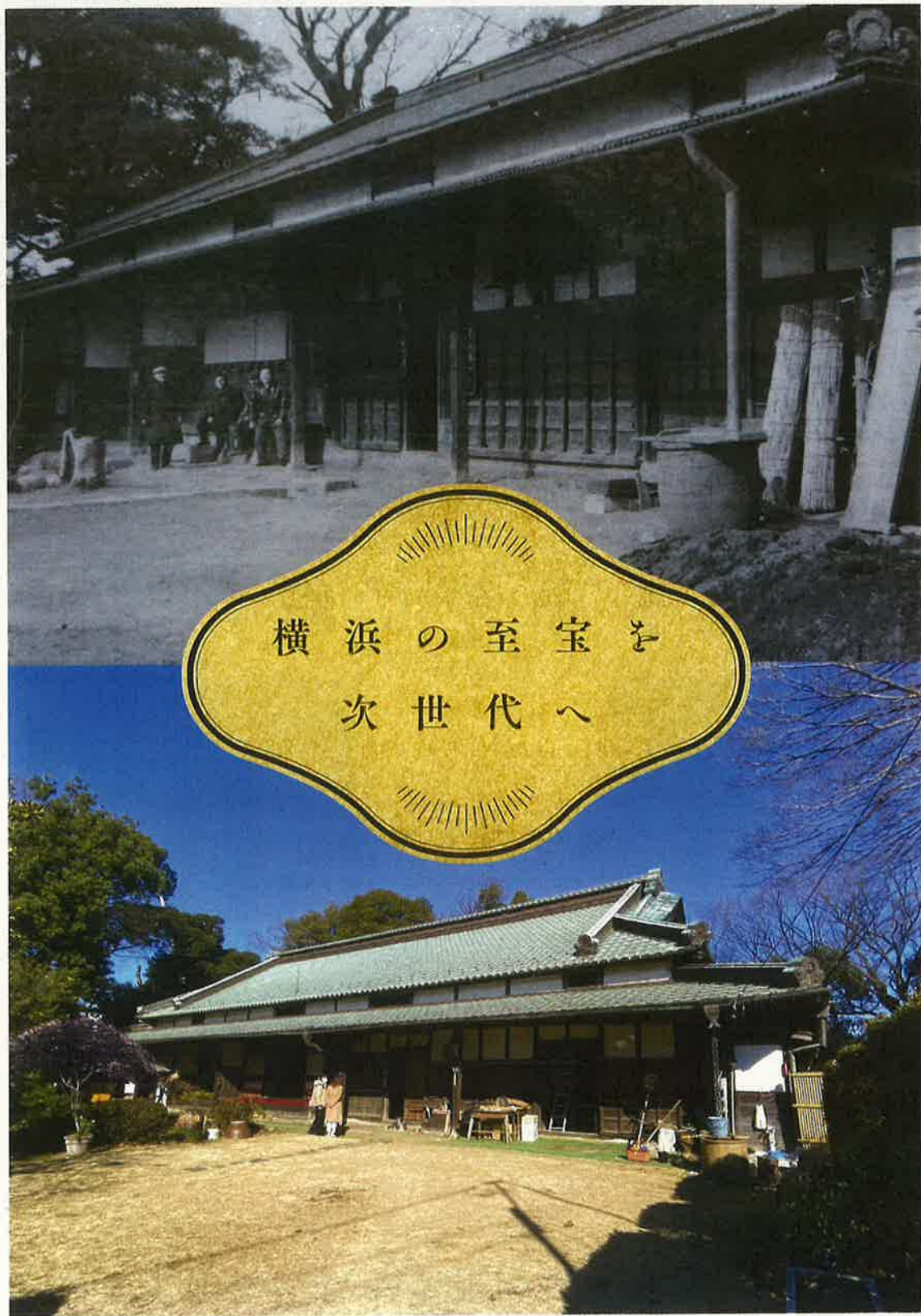
※参加証はございません。※申込にあたっていただいた情報は、シンポジウム申込者としての把握のためであり、目的外には使用いたしません。

横浜市認定歴史的建造物

池谷家住宅

いけのやけ
池谷家

横浜には、開港・文明開化を象徴する近代建築・西洋館、農村の姿を伝える古民家などの歴史的建造物が今日まで守られ多様に残っています。これらは、横浜の都市の記憶を物語り、個性・魅力を形成する重要な資産です。網島の新たな街並みの中で、歴史を感じられる古民家・池谷家住宅。これからも網島のシンボルであり続けるために、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



横浜の至宝を
次世代へ

守り、継ぐ。あなたの想いを「ふるさと納税」で。

実施期間 10/3(金)～12/31(水)

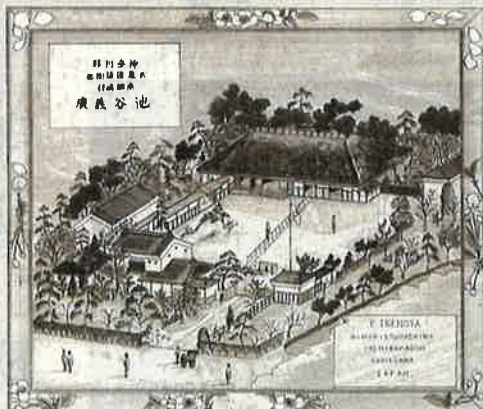
目標金額 300万円

寄附金の使い道 池谷家住宅をより魅力的な空間に
リノベーション工事を実施

- このプロジェクトへの寄付は、ふるさと納税の対象となり、市内・市外在住問わず、税額控除を受けられます。
- 市外在住の方には、グルメ等横浜ならではのお礼の品（返礼品）もご用意しております。
- 詳細は、専用WEBサイトをご覧ください。



幕末生まれの古民家 池谷家住宅



▲明治時代の池谷家住宅（横浜開港資料館所蔵より）



▲大正末期の桃畑と池谷家住宅

池谷家住宅は、南綱島村の名主を務めた名家である池谷家の住宅として安政4（1857）年に建築された古民家です。池谷家は名主として地域一帯を治め、鶴見川の河川改修への尽力、日月桃の栽培と殖産興業への貢献や、屋敷を公開し、地域への歴史文化を伝える活動など、継続して綱島地域に対する地域貢献を行ってきました。本建造物はその舞台となり、周辺地域一帯の歴史を継承する存在として高い価値を有するため、令和6年横浜市認定歴史的建造物に認定しました。

返礼品のご紹介



【数量限定】横浜綱島桃エール

かつて「西の岡山、東の綱島」と言われたほどの桃の名産地だった綱島。

今では池谷家の敷地だけでしか作られていない幻の名桃「日月桃」。この小粒で酸味のある日月桃と、スイートな白鳳を丁寧に搾り、繊細な桃の香りと辛口のスパークリングワインのようなキレが楽しめる地産のフルーツエールです！



建築史の専門家による古建築レクチャー &「池谷家住宅」スペシャルガイドツアー

専門家による古建築の見方・読み方の基本的な知識のレクチャー後に「池谷家住宅」の生の現場をご案内いたします！

※所要時間：約2時間（予定）

横浜市 池谷家住宅 担当者より

池谷家住宅は、横浜開港の2年前に建築され、来客を想定した大きな広間や座敷など、幕末期に建設された様相が保全されています。その価値を将来に継承するため、外観や内部の特徴的な間取りなどをできる限り残しつつ、新たに飲食店にリノベーションし、にぎわいづくりも進めているところです。

今回のクラウドファンディングを通して、池谷家住宅の他にはない魅力をより多くの方々に知っていただき、一度訪れてみたいと思っていただけるきっかけにも繋げることができたら幸いです。

企画展

北条 幻庵

びん

あん

横浜・小机城と
関東の戦国



2025年

2026年

会期

11月22日^土～1月18日^日

※会期中、一部展示替えがあります。

会場

横浜市歴史博物館 企画展示室

開館時間 9:00～17:00(券売は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(ただし11月24日、1月12日は開館)、11月25日(火)、12月28日(日)～1月4日(日)、1月13日(火)

観覧料 企画展 一般1,000円(800円)、高校・大学生800円(640円)、小・中学生/横浜市内在住65歳以上300円(240円)
常設展共通 一般1,200円(960円)、高校・大学生900円(720円)、小・中学生/横浜市内在住65歳以上350円(280円)

※()内は団体20名以上の料金 ※毎週土曜日は、小・中・高校生は無料 ※障がい者及び付添の方は無料 ※補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)と一緒に入館できます

主催：(公財)横浜市ふるさと歴史財団 共催：横浜市教育局委員会 特別協力：神奈川県立歴史博物館、小田原市、小田原市教育局委員会、株式会社バスコ、(公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター 後援：港北区、お城expo2025
図版：短刀 銘「銅家」 小田原城天守閣蔵・写真提供/「そう哲」署名および花押(世田谷区指定文化財「北条幻庵遺書」部分) 世田谷区立郷土資料館蔵・写真提供/北条幻庵印刊 小田原城天守閣特別展「小田原北条氏の輝」展覧会図録(2017年)82頁図版転載



〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-18-1 TEL 045-912-7777

横浜市営地下鉄「センター北駅」下車 1番出口徒歩5分

駐車場あり(30分100円)

<https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/>

30周年 横浜市歴史博物館

横浜市歴史博物館は(公財)横浜市ふるさと歴史財団が指定管理者として管理・運営しています。



題字「北条幻庵」 宮崎肇

特殊詐欺防犯啓発イベント

だまされない**プロ**になろう!

自分をも
まもる 「防犯演劇」

入場料 **無料**

「表現のチカラ」+地元の表現者による騙されないための「防犯演劇」!!

だまされない**プロ**になろう!

2025.11.12(水)

13:30開場 / 14:00開演
(上演時間 約90分)

横浜市

会場:横浜市 港北公会堂

出演:はだ一朗・丸岡真由子・斉藤陽子・船本由佳 地元ゲスト:和太鼓ユニット 三色団子

横浜市の全18区を回るツアー開催中です。

特殊詐欺防犯啓発イベント

だまされない**プロ**になろう!

～横浜市18区ツアー【港北区】～

表現のチカラが制作する特殊詐欺の防犯啓発を目的とした「防犯演劇」に、地元で活動しておられるさまざまな表現者が出演。歌あり笑いあいの楽しい内容で、「だましのプロ」である特殊詐欺グループの狡猾な詐欺の手口から、自分で自分の身を守る為の技術を身につけるステージで、横浜市内18区を順番に回っています。



日時

2025.11.12(水)

13:30開場 / 14:00開演

(上演時間 約90分)

場所

横浜市 港北公会堂

横浜市港北区大豆戸町 26-1

東急東横線「大倉山駅」徒歩約7分

特殊詐欺

令和6年の被害額は日本全国では**約719億円**、

神奈川県では**約67億円**、いずれも統計史上最悪です。

みなさんがお住まいの**港北区**の被害は令和5年より

約2,000万円増の**約1億9,000万円**でした。

また特殊詐欺とは別で、SNS型投資詐欺が前年から

3倍の被害となる約870億円、ロマンス詐欺が前年の2倍の

被害となる約400億円と、**非常に危機的な状況**です。

ただ防犯対策の根本は全て同じ！最新の防犯テクニックと

今年の神奈川県と横浜市の被害の詳細をステージから

お伝えします。

の被害状況

出演者



はだ一朗



丸岡真由子



斉藤陽子



船本由佳

地元ゲスト 和太鼓ユニット 三色団子

主催

表現のチカラ

表現のチカラ

演劇や歌唱、ダンスなどのさまざまな芸術表現の技術で社会問題の周知や啓発を目的とした公演やワークショップ、イベントなどの企画、実演を行う任意団体です。



表現のチカラ「防犯演劇」の実績

2017年・・・大阪府6回

2018年・・・大阪府6回・横浜市1回

2019年・・・大阪府2回・横浜市11回

2020年・・・横浜市3回 2021年・・・横浜市12回

2022年・・・横浜市7回 2023年・・・横浜市3回

2024年・・・横浜市8回・横須賀市1回・南足柄市1回

2025年・・・横浜市8回、兵庫県3回(予定)

15~30秒

港北区の魅力募集！

ショートムービー コンテスト



テーマは自由！

地元のおまつりや歴史のある建物、
美味しいグルメや鉄道etc…
身近な港北区の魅力を発信しよう！



応募期間：令和7年10月1日(水)から令和8年1月30日(金)まで

応募資格

表彰・賞品

小中学生部門

区内在住または区内に通学している
小学生及び中学生。
個人、グループを問いません。

最優秀賞 1点(賞品：ギフト券10,000円)
小学生部門賞 5点(賞品：ギフト券 5,000円)
中学生部門賞 5点(賞品：ギフト券 5,000円)

一般部門

どなたでも応募できます。
(プロ、アマ、個人、団体及び居住地は
問いません)

最優秀賞 1点(賞品：ギフト券10,000円)
優秀賞 5点(賞品：ギフト券 5,000円)

※未成年の方は保護者の同意が必要です。

※いずれの部門も応募状況等により、表彰点数や表彰内容を変更する場合があります。

詳細は
こちら



■ 応募方法

(1) 応募先メールアドレス (ko-kankou@city.yokohama.lg.jp) に、以下の必要事項を入力してメールを送信してください。

- ① メールの題名は「港北区の魅力募集！ショートムービーコンテスト応募」
- ② 応募部門（「小中学生部門」か「一般部門」）
- ③ お名前（ふりがな）（チームで応募する場合は「チーム名」と「代表者名（ふりがな）」の記載をお願いします）
- ④ 年齢
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ 連絡先電話番号
- ⑦ 動画のタイトル
- ⑧ 動画の作成に使用した、BGM、イラスト、写真等の出典元（使用サイト等）をご提示ください

(2) 港北区の魅力募集！ショートムービーコンテスト事務局から、(1)⑤のメールアドレスに動画アップロード用URLを記載したメールを送信しますので、こちらにご自身の作成した動画データをアップロードしてください。

■ 作品の規格

- (1) 長さ…15秒～30秒
- (2) 解像度…HDまたはフルHD
- (3) アスペクト比…16:9（横型）
- (4) ジャンル…実写、アニメ、写真スライド、CG等とし、特に制限はありません。
- (5) データ形式…MP4

■ 応募条件

- (1) 作品は応募者が制作したオリジナル作品で、他のコンテスト等に応募していない未発表の作品に限ります。
- (2) 応募作品数に制限はありませんが受賞は1名(団体)1作品までとなります。
- (3) 動画を撮影・編集等した時期は問いません。

■ 審査

応募作品の審査は以下の審査基準に基づき、事務局による一次審査、事務局が指名する審査員による二次審査により、入選作品を決定します。

（審査基準）

- ア テーマ性（港北区の魅力が伝わる内容か）
- イ 独自性（意外性やオリジナリティのある視点で表現されているか）
- ウ 話題性（情報発信力のある内容か）
- エ 構成と技術力（カメラワークや音響、編集方法等の工夫がされているか）

■ 審査結果

審査結果は入選者に直接連絡し、令和8年3月頃に港北区のホームページにて発表します。

審査内容に関するお問合せ及び審査結果に対する異議申し立て等については一切お受けいたしかねます。

■ 個人情報の取り扱い等

応募者の個人情報は、当コンテストの運営に必要な範囲で使用し、それ以外の目的には使用しません。作品の利用にあたり、応募者の氏名・団体名、作品の説明を公表させていただく場合があります。

■ 港北区ミズキーの利用について

「港北区キャラクター「港北区ミズキー」デザイン等使用取扱要領」及び「港北区キャラクター「港北区ミズキー」デザイン等ガイドマニュアル」をよくお読みになり、必要な手続きを行った上でご使用ください。

(<https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/shokai/mascot/mizkie.html#3>)

フリー素材サイトのご紹介（参考）

※使用する際は、各素材サイトの利用規約に必ず目を通し、遵守してください。

(1) イラスト・写真

- ・いらすとや (<https://www.irasutoya.com/>（外部サイト）)
- ・PENTA (<http://pppenta.net/>（外部サイト）)
- ・フリーイラスト・クラシック (<https://freeillust-classic.com/>（外部サイト）)
- ・イラストマン (https://illustman.net/?page_id=3333（外部サイト）)
- ・ちょっどいいイラスト (<https://tyoudoii-illust.com>（外部サイト）)

(2) BGM

- ・甘茶の音楽工房 (<https://amachamusic.chagasi.com/>（外部サイト）)
- ・DOVA-SYNDROME (<https://dova-s.jp/>（外部サイト）)
- ・効果音ラボ (<https://soundeffect-lab.info/>（外部サイト）)

■ 注意事項 ※必ずお読みください

- (1) 応募者が作品を応募した時点でこの注意事項に同意したものとみなします。
- (2) 応募作品の著作権は、応募者に帰属しますが、主催者及び主催者が許可した団体は、応募者の許諾を要することなく、無償で作品をホームページ、YouTube等における配信、その他の広報物やイベント等に利用できるものとします。また、利用にあたり、応募作品を一部編集して二次利用（静止画切り出し、複製、編集、上映、頒布等）することがあります。
- (3) 応募作品に使用する映像・音楽・音声・素材等は、著作権等の知的財産権の処理が必要ないものを使用するか、必要な許諾手続が済んだものを使用してください。
- (4) 映像に関し、第三者の肖像権や名誉・プライバシーその他の権利を侵害することのないよう注意してください。作品中に通行人が映っているなど、個人が容易に特定しうる場合は、その個人の承諾を得るか、個人を特定できないよう加工してから応募してください。また、撮影にあたっては、施設や飲食店等の店舗の関係者から事前に承諾を得てください。
- (5) ドローンによる撮影においては、航空法等の各種法令を遵守してください。
- (6) 応募作品に関する事故、その他の一切のトラブル（応募作品に関して知的財産権を有する者からの損害賠償請求等の法的請求を含む）については応募者の責任と負担で解決するものとし、主催者は一切の責任を負わないものとします。
- (7) 応募内容や応募作品について、主催者から電話又はメール等で問い合わせることがあります。連絡が取れない場合や市が指定する期限までに返信がない場合は、審査の対象外とします。また、虚偽や違反などがあった場合や他人の権利を侵害すると判断した場合も、審査の対象外とします。この場合、入選作品の発表後でも入選を取り消し、賞品の返還を求めることがあります。
- (8) 次の内容に該当する又は該当するおそれがあると判断される作品は、応募者に通知することなく審査対象から除外します。
 - ① 法令等に違反するもの
 - ② 暴力的・差別的・卑猥な表現を含む又は犯罪を助長するなど、公序良俗に反するもの
 - ③ 個人・企業・団体など他者の名誉を毀損する又はプライバシーを侵害するもの
 - ④ 第三者の著作権、商標権、肖像権、その他知的財産権を侵害するもの
 - ⑤ 企業や商品などの宣伝若しくは政治・宗教等特定のイデオロギーの宣伝又は勧誘を意図するもの
 - ⑥ 危険行為や危険場所が含まれるもの
 - ⑦ その他当コンテストの趣旨やテーマに反し、港北区のPR動画としてふさわしくない表現を含むもの
- (9) 肖像や著作物など、他人が権利を有するものを利用した応募作品については、事前に使用許諾承認を得てください。
- (10) 応募作品の制作など、応募にかかる費用はすべて応募者の負担とします。
- (11) 未成年の方が応募や出演する場合、親権者の同意の上、応募してください。未成年の方が応募された場合は保護者の同意が得られているものとみなします。
- (12) 本要項に規定のない事項については、主催者の判断により決定します。
- (13) コンテスト内容については予告なく変更する場合があります。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/shokai/bunkakanko/shortmovie.html>



TOKYO

CUBAN

BOYS

見砂和照と

東京キューバンボーイズ

2026.1.24(SAT)

開場 13:30

開演 14:00

会場 港北公会堂

ニューイヤーコンサート 2026

プログラム

- マンボ・メドレー ●エル・クンバンチェロ
- アマポーラ ●城ヶ島の雨 ●グラナダ 他

※曲目は変更になる場合がございます。

MC

石尾和子



●チケット(全席指定)

《前売》一般 3,500円／中学生以下 2,000円

《当日》一般 4,000円／中学生以下 2,500円

※未就学児入場不可 ※前売券が完売した場合、当日券なし
※当日券は港北公会堂のみで販売

●前売券販売

令和7年11月11日(火)～令和8年1月22日(木)

電子チケットぴあ【Pコード: 308-205 セブンイレブンで購入可】

ローソンチケット【Lコード: 74272 ローソン、ミニストップで購入可】

天一書房 網島店、港北公会堂

※車椅子専用席をご希望の方は、別途お問い合わせください。



TOKYO CUBAN BOYS

見砂和照と東京キューバンボーイズ

初代リーダー、故見砂直照(みさご・ただあき)が1949年(昭和24年)に結成。戦後の日本のラテン音楽界、またポピュラー界に多大なる影響を与え、30数年に渡り日本のラテンビッグバンドの王座に君臨した名門バンド。日本においてのラテン音楽の普及はもとより、メキシコ、キューバ、ペルー、パナマの中南米やソビエト公演等の長期海外公演、文化庁主催の芸術祭(ポピュラー部門)にビッグバンドとして初参加するなど、未曾有な活動と功績は1976年紫綬褒章、1982年キューバ共和国より文化勲章、1983年日本政府より勲四等旭日小綬章など数々の章を受章した。通算300枚以上のアルバム(LPレコード)を発表という金字塔を達成したが、1980年に惜しまれつつその輝かしい活動に幕を閉じた。そしてその10年後に見砂直照も逝去する。解散後も熱狂的な“キューバン・ファン”の声援を後押しに、度々復活コンサートを開催してきたが、2005年キューバ政府機関の招聘によるキューバ公演を期に子息である見砂和照(みさご・かずあき)が再結成を正式に表明、“新生”見砂和照と東京キューバンボーイズが誕生した。2024年結成75周年を迎えた。

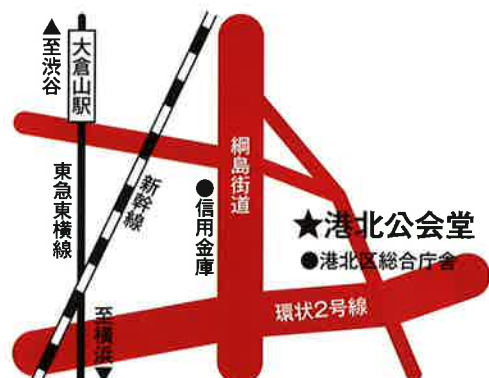


港北公会堂アクセス

- 東急東横線「大倉山駅」徒歩約7分
- JR横浜線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」バス約7分
横浜市営バス・川崎鶴見臨港バス「港北区総合庁舎前」下車 徒歩約1分

主 催：港北芸術祭実行委員会／港北区役所

お問合せ：港北区役所地域振興課 ☎045-540-2239 ☎045-540-2245



美しく、安全で、安心な港北区
心ふれあう優しい「まち」づくりを
推進しましょう

(有)きし善 代表取締役 横溝 一則

営業時間 平日:午前11時～午後9時 土日祝:午前10時～午後9時

新横浜バッティングのパーク

ブンブン Boom

〒222-0032 横浜大豆戸町 621-1 TEL:045-438-1840

(株)しのはら商事 代表取締役 奥野 洋介

港北区連合町内会

YOKOHAMA KOHOKU

自治会町内会活動を通じて、いざという時に助け合える
「顔の見える」関係を築きましょう。